

主な質疑応答



高校生 議員の皆さんは津山市をどのようなまちにしていきたい？

議員 内陸部の城下町として落ち着いたまちにし、まち全体がもっと経済力をつけていかなければならない。そして、若者の定住が増えるまちにしたい。

高校生 都市部の大学を卒業後、津山市へUターンして就職する人が少ない。大企業を誘致して、働く場を確保することで人口増にもつながるのでは？

議員 受け皿をつくるべきだと考える。帰ってこられる環境整備や企業誘致を進めている。



高校生 市内の小・中・高校間での交流は、生徒が異なる考えに触れられる。部活動などでの交流は、よい刺激になるのでは？

議員 目的を持ったスポーツや文化の交流は必要と考える。スポーツ等での異年齢集団との交流は可能であり、実施できるよう研究したい。



高校生 観光客を増やすためにどのような対策をしているのか？

議員 城下を中心に城東、城西の連携を深めて整備している。津山まなびの鉄道館や津山洋学資料館など、観光資源はたくさんあるので、しっかり情報を発信する。



高校生の感想

- ・緊張して話せないかなと思ったが、議員の方々が私たちにもわかりやすいように話してくれて、とても発言がしやすかった。
- ・議員と意見・質問を交換する機会はありませんので、もっとこのような機会を設けてほしい。
- ・様々な方面からの意見を聞けたので、とても興味を持てたと同時に、日頃疑問に思っていたことが解決できた。
- ・知識や理解が必要なのではなく、津山への愛情がなければ始まらないとわかった。
- ・今後の津山市及び作州地域の発展にどうつなげていくのか、非常に参考になった。

高校生と真剣議論！

～話そう！語ろう！作州のまちづくり～



参加高校生と議員（議会活性化調査特別委員会・常任委員会の正副委員長）で集合写真！

高校	参加人数
作陽高校	3人
津山高校	5人
津山工業高校	3人
津山商業高校	4人
津山東高校	8人
美作高校	5人
合計	28人

昨年10月23日に津山市議会では初めての試みとなる高校生と議員の意見交換会を開催しました。

市内の6校から参加していただいた高校生28人と議員27人は、議場見学などの後、4グループに分かれて意見交換を行いました。意見交換では鋭い意見や質問が多数出され、議員もそれに対して真剣に答えました。

今回の意見交換会の報告書は、津山市長にも提出しており、今後のまちづくりに活かしていきたいと考えています。

高校生からの要望・提案（アンケートから）

- ・観光客数を増やすため、1日限りではなく、長い期間で、津山市内の飲食店などを対象にしたグルメフェスタなどを開催してみてもどうか。
- ・商店街の活性化を兼ねたスタンプラリー等のイベントをするのもよいと思う。
- ・低所得者対策や学力向上のため、学習支援を目的とした放課後学習教室を学校で開いてほしい。
- ・津山城天守などの復元事業をお願いしたい。

